Make More Sustainable
サステナブルインフラの「いちご」

2020年12月14日

各　位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区内幸町一丁目1番1号
いちごオフィスリート投資法人
代表者名　執行役員　髙塚　義弘
（コード番号 8975）www.ichigo-office.co.jp
資産運用会社名
いちご投資顧問株式会社
代表者名　代表取締役社長執行役員　岩井　裕志
問合せ先　執行役員オフィスリート本部長　平岡　早苗
（電話番号　03-3502-4891）

2020年10月期の運用状況および分配予想と決算値との差異のお知らせ

いちごオフィスリート投資法人は、2020年6月15日付「2020年4月期 決算短信（REIT）」にて発表した2020年10月期の運用状況および分配予想（以下、「前回発表予想」という。）と本日発表の決算値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年10月期の運用状況の予想と決算値の差異

	営業収益（百万円）	営業利益（百万円）	経常利益（百万円）	当期純利益（百万円）	1口当たり分配金（円）
前回発表予想 (A)	7,772	3,940	3,123	3,122	2,106
決算値 (B)	7,863	4,092	3,313	3,312	2,230
差異 (B-A)	+91	+151	+190	+190	+124
増減率	+1.2%	+3.9%	+6.1%	+6.1%	+5.9%
参考：前年同期実績（2019年10月期）	8,304	4,363	3,554	3,554	2,150

（参考）1口当たり当期純利益（EPU）2,162円、期末発行済投資口数 1,532,284口

※ 金額については単位未満を切り捨て、割合については小数第2位を四捨五入して記載しております。

2. 差異発生の理由

2020年10月期においては新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大に伴い、一部テナントによる賃料減額の要請や退去による営業収益の減少を見込んでおりましたが、当期中における賃料減額ならびにテナント退去による影響は当初の想定より好転いたしました。

加えて、融資関連費用等の削減に努めたことから、営業収益は前回発表予想より91百万円（前回発表予想比 +1.2%）、営業利益が151百万円（同 +3.9%）、経常利益が190百万円（同 +6.1%）、当期純利益が190百万円（同 +6.1%）、1口当たり分配金が124円（同 +5.9%）それぞれ上回りました。

以　上